

校長室から

みなさん、こんにちは。ようこそ、鹿児島市立武岡小学校のホームページへ。

「実は、自分は子どもが苦手だったのですが、子どもたちがどんどん寄ってきてくれて、とても好きになりました。」

「先生方の仕事がこんなに大変だとは思いませんでした。中学校に帰ったら、先生方の迷惑にならないようにしたいと思います。」

「自分は、あまり積極的にコミュニケーションを取る方ではなかったのですが、子どもたち（小学生）が、どんどん話しかけてきてくれて、より積極的に自分もコミュニケーションを取ることができました。」



3年ぶりに復活した本校での3日間の職場体験を実施した武岡中3年生5人の感想の一部である。生徒たちは、各クラスに分かれて、まさに、どっぴりと、小学生と過ごした。どのクラスでも大人気で、いつもひっぱりだこだった。

立場を変えて、人と触れ合う経験は、時に、その後の人生において一つの大きな転換ともなる。「キャリア教育」ともいわれる。「社会的・職業的自立に必要な基盤となる能力や態度の育成を通して、自分らしい生き方の実現を促す教育だ。」

生徒たちは、この体験を通じて、「新しい自分と出会ったり、他者に働き掛けるスキルを学んだり、これからの自分の人生について考えを深めていくきっかけとなったりする。」

別な見方をすれば、それは、小学生においても同様である。教師とは違ったお兄さん、お姉さんとの触れ合いが、子ども自身を成長させてくれる。